

今月の聖句
だいすき
つながりあう / 豊かになる
わたししがあなたがたを愛したように、
互いに愛し合いなさい。
ヨハネによる福音書15章12節

今月のねらい

ぶどうぐみ

- ◇食事や衣服の着脱などの身の回りのことを、保育者と一緒に取り組みながらできる喜びを感じる。
- ◇保育者や友だちとのコミュニケーションを楽しむ。

はとぐみ

- ◇保育者や友だちとごっこ遊びや見立て遊びを通して想像力を広げる。
- ◇身の回りのことを自分から積極的に取り組もうとする。

ひつじぐみ

- ◇友だちや保育者と一緒に言葉のやりとりを深め、遊びを楽しむ。
- ◇着脱や排泄、身支度などの身の回りのことを、最後まで自分で取り組もうとする。

ゆりぐみ

- ◇寒い中でも外で体を十分に動かして遊び、健康に過ごす。
- ◇友だちと遊びを楽しむ中で関わりを深め、自分の気持ちや考えを言葉で伝える。

ばらぐみ

- ◇生活に見通しを持ち、次の行動にスムーズに移れるようとする。
- ◇友だちとのつながりを意識し、共通のイメージを持って活動する。

ほしぐみ

- ◇1年のまとめの時期として、積極的に様々な活動に取り組もうとする。
- ◇感じたことや考えたことを友だち同士で伝え合うことの楽しさを感じ、話すことに自信をつけていく。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畠 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子



一段と寒さが厳しくなり、雪がちらちらと舞う日があれば、春の訪れのようなポカポカ陽気の日もあり、寒暖差の激しい冬を身に染みて感じています。

年明け早々に起こった地震は、震度2ということもあり、保育室では揺れを感じていませんでしたが、震源地が山陰であったことから、日中の保育には注意を払い、また、急遽コドモニアプリで発信し、災害時受け渡し訓練を行いました。事前のお知らせではなく、急遽の実施でしたが、ご協力に感謝いたします。日頃から保護者証を携帯し、一緒に災害時受け渡し確認カードも携帯していただくよう、お願いいたします。

年明けから、ばら・ほしぐみは7日の発表会に向けて、本格的に練習に取り組んでいます。インフルエンザ等の感染症予防に留意しながら、進級・進学に向けての準備を焦らず、個々に合わせた対応を心がけ、少しでも不安を軽減できるよう、保護者の皆さんと共に子どもたちの一人ひとりの成長の喜びを共有したいと思います。

幼い頃の記憶というものは、あいまいなこともありますし、すっかり忘れてしまっていることもあります。しかし、そのような意識もできないような「心の根っこ」の部分こそが、一人一人の人格の基礎になります。そして、日々の保育はその部分を豊かに育むことを目指して行われています。そこに必要なのは、まず自分が「愛される」という経験です。保育園や家庭で「生まれて来てくれてありがとう」「いっしょに居てくれてありがとう」と言われ、自分が受け入れられ、抱きしめられる経験が、自分が「愛された」経験として、子どもたちの「心の根っこ」を豊かに育んでいくのだと思います。

「愛」という日本語からは、限られた相手との関係性が連想されますし、具体的にはどうすることなのかが分かりにくいかかもしれません。しかし、聖書の「愛」とは、もっと広く、具体的に「人を大切にする」ということです。イエス様は「あなた方は互いに大切にし合いなさい」と言われる前に、「私があなた方を大切にしたように」と言われました。一人だけで生きていられている人はいません。誰もが多かれ少なかれ、何かしら人から助けられ、大切にされているからこそ、今を生きていられるのだと思います。だから、不安に思わないで大丈夫。大人も子どもも「大切にされた」経験があってこそ、周りの人も大切にできるのだろうと思います。保育園でもご家庭でも、互いに大切にする日々を過ごしていきます。

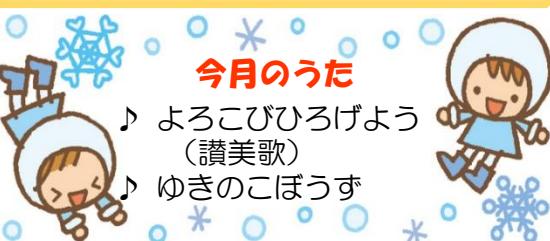
チャプレン・牛田匡

今月の行事

- | | |
|--------|--------------|
| 3日(火) | 節分の集い |
| 7日(土) | 発表会(ばら・ほしぐみ) |
| 17日(火) | 誕生会 |
| 21日(土) | 新入園児面接会 |
| 27日(金) | 保育参観：ぶどうぐみ |

《久宝寺コミセンまつり》

2月21日・22日(土・日)に久宝寺コミュニティセンターで、《久宝寺コミセンまつり》が開催され、当園も園児の合同製作として出品します。時間は両日ともに、午前10時から午後3時までです。久宝寺中学校や久宝寺小学校・美園小学校の生徒の作品展示に合わせて、久宝寺中学校区の保育園・こども園の作品も展示されます。是非ご家族で足をお運びいただければと思います。



法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

家庭連絡

- ◆土曜保育を希望される方は、**カラー帽子・水筒やマグ**、幼児部のお子様は布団など、忘れ物のないようにお願いします。また、土曜保育の申請は必ず**前月の20日までに保育者に手渡し**でご提出ください。
- ◆**園児や家族の方が流行性の疾患等に感染された**時は報告をお願いします。発熱してからすぐに下がっても2・3日後にまた発熱し、インフルエンザだったという事例があります。発熱時のお子様の様子に十分注意してください。
- 様々な感染症の報告があり、大勢が集まる発表会は、クラス単位での取り組みですが、今後の状況次第では、参加人数の変更や中止等のお願いをする場合があることをお含みください。
- ◆**インターホンで登園の受け入れ**を行う場合は、**9時以降の対応**となります。
- ◆年間行事予定や園だより、冬期保育特別号にも記載しています通り、**3月14日(土)**は卒園式のため、**ばらぐみ**以下のクラスは家庭保育をお願いします。**3月28日(土)・30日(月)・31日(火)**は家庭保育奨励日です。次年度の準備もありますので、可能な方は家庭保育のご協力をお願いします。**28日(土)・31日(火)の保育は13時まで、30日(月)の保育は通常時間**です。
- ◆2026年度の入園式は、**4月4日(土)**に行います。進級児は家庭保育をお願いします。
- ★送迎時に園児だけでなく兄弟関係の小学生が駐車場や駐輪場などで走り回ることのないようにしましょう。暗くなるのが早くなり、急な飛び出しなど、大変危険を感じる場面があります。公共でのルールやマナーを含め、命の大切さや尊さを保護者の皆さんも子どもたちに伝えてくださいようお願いします。
(園内の保育室や廊下も同様にお願いします。小さいお子様にぶつかる恐れもあり、大変危険です。)